

なかま

新雪の 白の足跡 跳ねており
リスの目に 餌を促され 細雪

今日の予定 燦々プロジェクト講演会 13:30
304 教室 バーンズ静子先生
「親と違う文化・言語環境で育つ子どもたち：その子育てについて」

今後の行事予定

1月5日 12日 書き初め
1月19日 書き初め展示会
1月12日 Pコース、高等部説明会
2月2日 JASL、ADULT Spring 開始 漢字検定
2月9日 新1年入学説明会

学芸会・学習発表会を終えて

生憎の雪模様ではありましたが、今年も元気でかわいい子どもたちの発表が行われました。本番までには、何度も練習をして臨んだと思います。みんなで楽しむことができたよい学芸会・学習発表会になりました。一年間の成長の跡がよくわかりましたし、一人ひとり大きな声で発表した姿が印象的でした。

今年も保護者の皆様のご協力と、会場係、音響係等の素晴らしい連携で大変に円滑に進めることができました。ありがとうございました。

第7回補習校Alumniが総領事公邸で実施される(12月5日)

「補習校卒業生の会」はカルダー理事長が呼びかけ発足したものです。多くの先輩たちがさまざまな苦勞を乗り越えて、バイリンガル話者としてまた、アメリカ市民として立派に活躍されている姿を目の当たりにしました。社会で大きく活躍している先輩たちと、本校の生徒たちの姿が重なって見えました。



平成25年度表現学習発表会優秀賞作品

『自分を知る事の大切さ』

グリマルディ雅

高校生である期間は長い人生のうちでたったの4年間です。けれどもその4年は人生を左右する時期でもあります。いい大学に入るために良い成績を取る事はもちろん大切ですが、そのほかにも学ばなければいけないことがあります。

プリンストン日本語学校新聞



平成25年度 No.30号

平成25年12月15日

文責 長尾重範 nagao@pcjls.org

私はMonsignor Donovanという高校に通っています。いい成績を取るためにいつも全力を尽くし、成績は今のところオールAでGPAは98点です。優秀成績者のリストに載っています。部活はバンドと、物理クラブと、放送部をやっています。勉強と部活のバランスを取る事は大変ですが、それだけの価値はあると思います。

私は誰とでも友達になれる性格で、部活を通じていろいろな人と友達になりました。きまった友達といつもいるよりも、いろいろな人と友達になった方が自分にとって良いことだと思います。友達は自分の人生に大きな影響を与えます。ジュニアになってからは次のようなふたつの経験をしました。ひとつは、バンドに入って一ヶ月ぐらいたった時、何人かのバンドメンバーから一緒にドラッグをやらぬかと誘われたことです。すぐにいやだと言えなくて、友達の車に乗り込みましたが、実際ドラッグを目の当たりにしたとたん、こわくなって車をおりて、学校へ走り帰りました。その後もしばらく彼らはあきらめずに私にプレッシャーをかけ続けました。もう一つの経験は、五ヶ月つき合ったボーイフレンドです。彼はとても優しくハンサムだったので、「僕のガールフレンドにならない？」と聞かれた時に、すかさず「うん」と返事をしました。ですが、私にふさわしくない人だと言う事にすぐ気がつきました。彼は私がほかの友達と仲良くするのが気に入らなかったので、私はみんなから遠ざかってしまったのです。

このような経験がストレスになっていましたが、成績が落ちないように勉強には集中していました。でもバランスを取るのがものすごく大変で、だんだん食欲がなくなり、食べていないのにおなかを壊したりしました。神経も弱くなってきて、毎日泣くようになってしまいました。とうとう隠す事ができなくて両親に話す事にしました。母のかたにすがって泣くと、母はとてもいいアドバイスをくれました。それは、日本のむかしのことわざ「彼を知りおのれを知れば百戦あやうからず」その意味は敵と味方の実力や状況をしっかりわかっているならば、たとえ百回戦っても敵に負けることはない。つまり、相手と自分の長所、短所をはっきり理解してものごとを行えば、どんな場合でも決して失敗することはないということです。私はボーイフレンドときっぱりと別れ、悪いバンドの仲間には自分はドラッグに興味が無いとはっきりと伝えました。すると彼らは簡単に引き下がったのです。こうやって、悪い影響が私の人生からなくなり気がさっぱりとして、元のハッピーな私にもどることができました。

今回一番勉強になったことは、どうしたらよいか分からない時は、一人で悩まないで、誰か信用できる人にすぐ相談すること。そして、高校生活にはたくさん悪い誘惑があるので、賢い判断をしないとイケないということです。特に友達は賢く選ばないとイケません。